

令和 5(2023)年度10月入学

令和 6(2024)年度 4 月入学

東京都立産業技術大学院大学
産業技術研究科(専門職学位課程)

学生募集要項

第 1 期 入試 (7/30 (日) 実施)

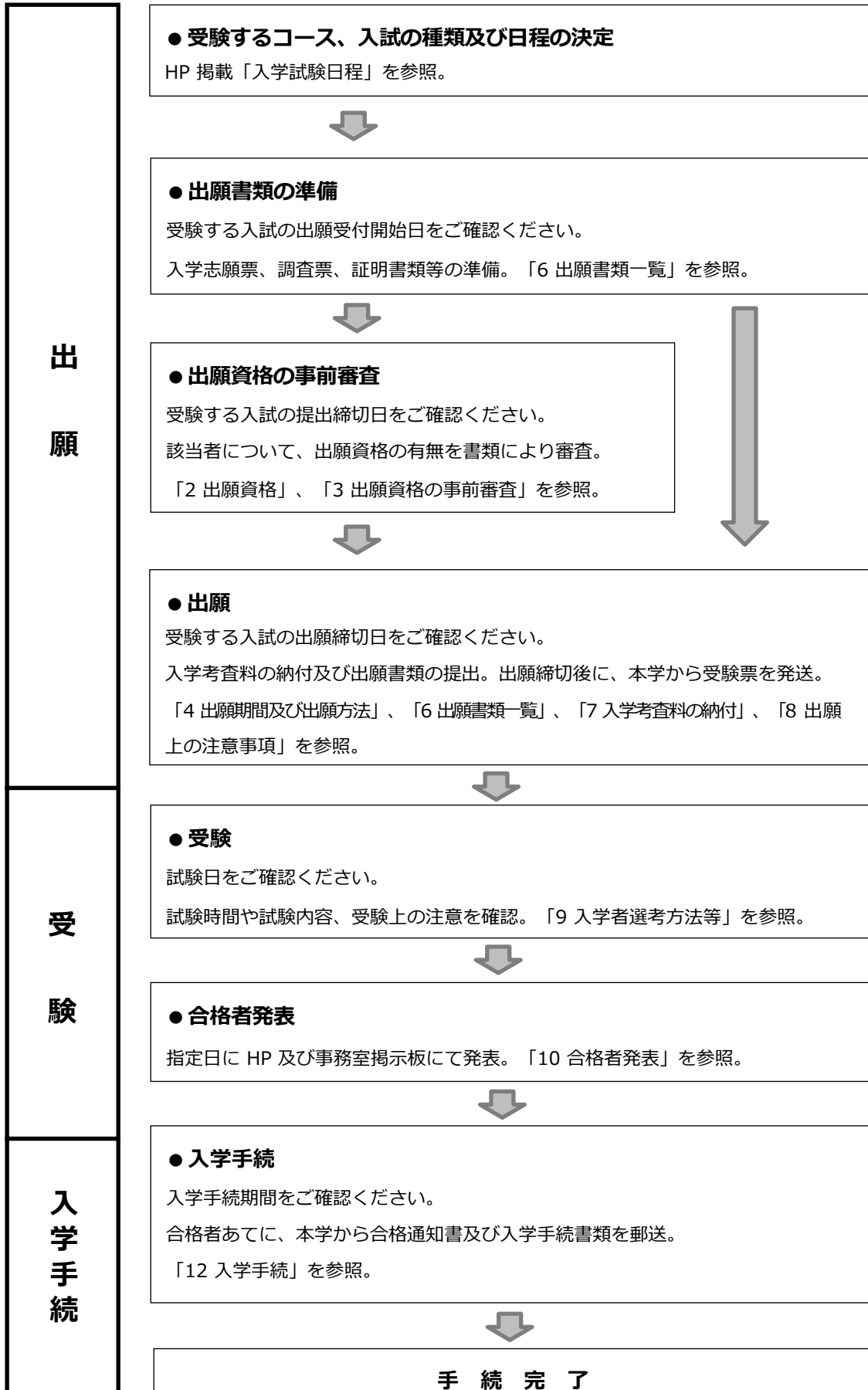
第 2 期 入試 (11/12 (日) 実施)

第 3 期 入試 (1/14 (日) 実施)

第 4 期 入試 (2/18 (日) 実施)

東京都公立大学法人
東京都立産業技術大学院大学

—出願から入学手続までの流れ—



入試募集要項

—1	募集人員	2
—2	出願資格	3
—3	出願資格の事前審査	5
—4	出願期間及び出願方法	7
—5	窓口受付可能時間	9
—6	出願書類一覧	10
—7	入学考査料の納付	13
—8	出願上の注意事項	15
—9	入学者選考方法等	15
—10	合格者発表	17
—11	コースのアドミッションポリシー	17
—12	入学手続	18
—13	入学料	18
—14	授業料	18
—15	個人情報に関する取扱い	18
—16	Q & A	19
	研究・職務経歴書（例）	20

1 募集人員

入学時期	コース	募集人員
令和5年10月	事業設計工学コース	2名程度
	情報アーキテクチャコース	4名程度
	創造技術コース	4名程度
令和6年4月	事業設計工学コース	18名程度
	情報アーキテクチャコース	36名程度
	創造技術コース	36名程度

※募集人員は入学時期ごとに定めています。

2 出願資格

以下の(1)、(2)、(3)のすべてを満たす者は出願することができます。

※(3)については、受験を希望する入試種別の要件をご確認ください。

(1) 以下の①～⑩のいずれかに該当する者

- ①日本の大学を卒業した者及び入学月の前月末日までに卒業見込みの者
- ②学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び入学月の前月末日までに授与される見込みの者〔大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び入学月の前月末日までに授与される見込みの者〕
- ③外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び入学月の前月末日までに修了見込みの者
- ④外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び入学月の前月末日までに修了見込みの者
- ⑤我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者及び入学月の前月末日までに修了見込みの者
- ⑥外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び入学月の前月末日までに授与される見込みの者
- ⑦専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び入学月の前月末日までに修了見込みの者
- ⑧文部科学大臣の指定した者〔（昭和28年文部省告示第5号）旧大学令による大学、各省庁組織令・設置法による大学校を卒業した者等〕
- ⑨学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
- ⑩その他本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学月の前月末日までに、22歳に達する者（「3 出願資格の事前審査」を参照してください）

(2) 志望コースのアドミッションポリシーを理解し、本学における学修と入学とを強く志望する者

本要項「11 コースのアドミッションポリシー」を参照してください。

(3) 各入試種別の要件 ※受験を希望する入試種別の要件をご確認ください。

・ **一般入試**

なし。

・ **自己推薦入試**

なし。

・ **社会人対象特別入試**

出願時に相応の実務経験のある者。相応の実務経験とは、試験日現在、3年以上の実務経験を有していることをいう。

・ **高専専攻科対象推薦入試**

1. (高等専門学校専攻科を令和5年度3月修了見込みで、) 所属高等専門学校長が推薦する者。
2. 合格した場合、本学に入学することを確約できる者。

・ **企業推薦入試**

1. 本学の指定する企業に現在在籍しており、企業が推薦する者
2. 試験日現在、本学の教育内容に関連する専門業務に、2年以上従事した経験を有する者
3. 修学に必要な能力、学習意欲及びコミュニケーション力を有する者
4. 勤務成績が優秀であり、かつ、心身ともに健全である者
5. 「3 出願資格の事前審査」で出願を認められた者

・ **AIIT 単位バンク登録生（科目等履修生）向け入試**

出願時に既修得として認定が可能な科目のうち、4科目（8単位）以上で評価4以上の成績を修めている者。

・ **キャリア再開支援入試**

結婚、出産、育児、介護等でキャリア^{※1}を中断し、復帰の意思があるか、若しくは復帰間もない者^{※2}。

※1 3年以上の社会人経験を有すること。

※2 復帰して2年以内の者。

注意：同一期に複数の入試種別に応募することはできません。

3 出願資格の事前審査

出願資格の要件(1)の③、④、⑤、⑥、⑨、⑩により出願する者及び企業推薦入試の受験を希望する者については事前に資格審査を行います。

※出願する入試と同年度に実施した他の入試において、すでに出願資格の事前審査を受け、出願許可を得られている場合は、同年度内に限り事前審査を省略することができます。事前審査の省略を希望する場合は、「6 出願書類一覧」とあわせて、出願許可書の写しをご提出ください。

※出願資格の事前審査の対象者については Web 出願の対象となりませんので、Web で出願されたものは無効となります。ご注意ください。

1 入学資格対象者の個人の能力の個別審査の実施

該当する者に対しては、出願に先立ち、個別の入学資格審査により、出願資格の有無の確認（出願資格要件(1)の③、④、⑤、⑥、⑨）または大学を卒業した者と同等以上の学力の有無（出願資格要件(1)の⑩）に関する事前審査を実施する。事前審査に合格した者が入学試験に出願することができる。

2 事前審査の方法

事前審査は書類審査により実施する。

3 事前審査基準

次の(1)及び(2)の要件を満たす者を事前審査合格者とする。

(1) 下記の事前審査書類について定められた期限までに不備なく提出され、事前審査委員会の審議において十分な研究経歴、職務経歴、職務実績等を認められること。

(2) 出願資格(1)の⑩により出願する者

下記最終学歴以降の研究期間（専門に関する実務経験年数）等の要件を満たすこと。

最終学歴以降の研究期間（専門に関する実務経験年数）等の要件

(1) 修業年限 2 年の短期大学卒業者 2 年以上

(2) 修業年限 3 年の短期大学卒業者 1 年以上

(3) 高等専門学校卒業者 2 年以上

(4) 修業年限が 2 年以上の専修学校の専門課程の卒業者

大学の修業年限(4 年)から専門課程を置く専修学校の修業年限を控除した期間以上

(5) 外国の大学の日本校、外国人学校、専修学校（専門課程を除く）、各種学校その他国内外の教育施設の卒業又は修了者

大学卒業までの最短就業年数(16 年)から最終学校卒業又は修了までの最短修業年数を控除した期間以上

(6) 上記(1)から(5)までに掲げる学校の退学者

大学卒業までの最短就業年数(16 年)から当該退学した学校の退学時までの修業年数を控除した期間

4 審査書類

1. 「出願資格(1)」の③、④、⑤、⑥、⑨により出願する者
「6 出願書類一覧」の2～5
2. 「出願資格(1)」の⑩により出願する者のうち、日本の修士又は博士の学位を持たない者
 - ・「6 出願書類一覧」の2, 3
 - ・最終学歴の卒業証明書又は卒業見込証明書
 - ・成績証明書[過去に大学院、大学、短期大学、専門学校及び高等専門学校の単位を修得している場合のみ提出してください(中退等を含む)。]
 - ・「シラバスの授業との関連」説明
本学の志望コースのシラバスの授業科目のうち5科目程度の科目名を上げ、その授業の内容と「研究・職務経歴書」で説明が関連することを取り上げる科目ごとに説明してください。この説明は、本学をよく理解していることの評価に繋がります。
A4 サイズ、フォントサイズ 10 ポイント以上、1 頁以内、表題は「シラバスの授業との関連」と明記し、この用紙は、「研究・職務経歴書」の直後のページに追加してください。
 - ・コースの専門分野に関して資格を有する者については、それを証明する書類
独立行政法人情報処理推進機構が実施する情報処理技術者試験の合格証明書等、資格を有することを証明する書類の写しなど。写し可。
3. 「出願資格(1)の⑩」により出願する者のうち、日本の修士又は博士の学位を持つ者
出願締切日までに、修士又は博士の学位を証明できる書類(修了証明書等)と、「6 出願書類一覧」の全ての出願書類を提出してください。
4. 企業推薦入試の受験を希望する者
 - ・「6 出願書類一覧」の2～5
 - ・所属上司等^{*}の推薦書(様式自由。) ※ 出願者の職務上の実績を理解し、推薦が可能である者

5 提出時の注意

提出先：東京都立産業技術大学院大学 教育企画・入試係

(TEL : 03-3472-7889、mail : info@aiit.ac.jp)

提出方法：窓口へ持参する場合は、必ず事前に教育企画・入試係へ連絡してください。郵送の場合は、**書留速達**をお願いします。締切を過ぎたものは原則受け付けませんが、やむを得ない事情により証明書等、期日までに揃わない書類がある場合は、締切3営業日前までにご連絡いただき、指示を仰いでください。

※封筒に「事前審査書類在中」とご記載ください。持参の受付や連絡が取れる時間は

「5 窓口受付可能時間」を確認してください。

出願資格を満たさない場合は、受験できませんのでご注意ください。

4 出願期間及び出願方法

(1) 入試種別及び実施期

入試種別	第 1 期入試	第 2 期入試	第 3 期入試	第 4 期入試
一般入試	○	×	○	○
自己推薦入試	○	○	○	○
社会人対象特別入試	○	○	○	○
高専専攻科対象推薦入試	○	○	×	×
企業推薦入試	○	○	○	○
AIIT 単位バンク登録生 (科目等履修生) 向け入試	○	○	○	○
キャリア再開支援入試	○	×	×	○

※○は実施あり、×は実施なし。

(2) 出願期間及び出願方法 (Web 出願を除く)

入試実施日※	出願受付開始日	出願締切日	
		出願資格の事前審査 及び事前協議の 書類提出締切	出願締切 (郵送必着)
第 1 期入試 (令和 5 年 7 月 30 日(日))	令和 5 年 5 月 31 日(水)	令和 5 年 6 月 21 日(水)	令和 5 年 7 月 10 日(月)
第 2 期入試 (令和 5 年 11 月 12 日(日))	令和 5 年 9 月 13 日(水)	令和 5 年 10 月 4 日(水)	令和 5 年 10 月 23 日(月)
第 3 期入試 (令和 6 年 1 月 14 日(日))	令和 5 年 11 月 8 日(水)	令和 5 年 11 月 29 日(水)	令和 5 年 12 月 18 日(月)
第 4 期入試 (令和 6 年 2 月 18 日(日))	令和 5 年 12 月 20 日(水)	令和 6 年 1 月 10 日(水)	令和 6 年 1 月 29 日(月)

※入試当日の試験実施が困難になった場合は、翌日を入試予備日とし、予備日に試験を実施する場合がありますので、ご了承ください。

送付先：東京都立産業技術大学院大学 教育企画・入試係 (TEL：03-3472-7889, mail：info@aiit.ac.jp)

原則、本学所定の封筒又は角 2 程度の封筒に「第○期○○入試 ○○コース 入学願書在中」と記入の上、**書留速達**で郵送してください。事務室窓口へ持参して提出する場合は、教育企画・入試係まで事前に連絡してください。

(3) Web 出願方法（※出願資格の事前審査対象者は不可）

本学では、Web 出願でも受付が可能となっております。Web 出願の方法については、下記を参照してください。Web 出願手続は、「Web 出願資料のアップロード」および「必要書類の送付」を行うことにより完了します。Web のみで手続きは完了せず、原本の提出が必要な書類がありますので、不備の無いように注意してください。

1. Web 出願の手順

①本学 HP に掲載されている入力フォーム (<https://aiit.ac.jp/application/index.php>) ※に従い、入試種別、入学時期を選択。メールアドレスを入力し、「出願資料アップロードする」をクリックしてください。

②入試種別ごとに^①出願資料のアップロードをしてください。（志願票、調査票については本学指定の様式を HP にアップしておりますので、そちらに必要な情報を入力後アップロードしてください。）
なお、1 ファイルあたり最大 1MB の制限がかかっておりますのでご注意ください。

③本学のプライバシーポリシーに同意していただける場合は、下記の「同意する」にチェックのうえ、「入力内容を確認する」ボタンをクリックしてください。

④入力内容を確認いただき、受付完了画面に進み、受付完了メールが届きましたら「Web 出願資料のアップロード」は完了となります。

⑤「Web 出願資料のアップロード」の完了後、以下書類は原本の提出が必要となりますので、必ず出願締切日までに書留速達で本学の教育企画・入試係あてに郵送してください。

- ・ 最終学歴の成績証明書 および 卒業（見込）証明書
- ・ 「振込証明書(A 票)」または「収納明細書」
- ・ 所属上司等の推薦書 ※企業推薦入試以外は任意
- ・ 所属高等専門学校長の推薦書 ※高専専攻科対象推薦入試のみ
- ・ 受験票送付用封筒（長 3 封筒に通常郵便料金に速達料金を加えた料金の切手を貼り、住所、氏名を記入してください）
- ・ 筆記試験に関する同意書 ※一般入試のみ
- ・ プレゼンテーション資料 3部 ※プレゼンテーションがある入試のみ
- ・ 住民票 ※外国籍の方のみ
- ・ 外国為替及び外国貿易法第 25 条第 1 項及び第 2項の遵守のための特定類型該当性に関する誓約書

⑥出願締め切り後、上記書類の受理が完了いたしましたら、info@aiit.ac.jp より改めて受理メールをお送りいたします。本学からの受理メールをもって出願完了となります。

※出願期間外はアクセスできません。また、**出願最終日は12時で締め切ります。**

2. Web 出願に関するご相談

Web 出願について不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

トラブルを防ぐため、出願締切を過ぎる前に早めに相談いただきますようお願いいたします。

東京都立産業技術大学院大学 教育企画・入試係 入試担当

TEL : 03-3472-7889、mail : info@aiit.ac.jp（相談受付可能時間 平日 9 : 00～17 : 45）

(4) 受験票の送付

受理した書類を確認後、受験票を発送します。試験 2 日前までに受験票が届かない場合は、教育企画・入試係まで連絡してください。

※持参の受付や連絡が取れる時間は「5 窓口受付可能時間」を確認してください。

5 窓口受付可能時間

教育企画・入試係へお問い合わせの際は、以下の受付可能時間を確認してください。

平日	土曜日	日曜日・祝日
9:00~17:45 ^{※1}	原則として受付不可 ^{※2}	受付不可

※1 17:45 以降でも受け付けられる場合がありますので、事前にご相談ください。

※2 受け付けられる場合がありますので、事前にご相談ください。

〒140-0011

東京都品川区東大井 1-10-40 東京都立産業技術大学院大学 教育企画・入試係 入試担当

TEL : 03-3472-7889 mail : info@aiit.ac.jp

6 出願書類一覧

1 全入試種別共通出願書類

次の表のものを提出してください。

書類等		提出該当者	摘要
1	入学志願票一式	全入試種別受験者	本学所定の用紙 ^{※2} 写真票・受験票は切り離さないでください。
2	調査票・出願に関する基本的質問事項	全入試種別受験者 ^{※1}	本学所定の用紙 ^{※2}
3	研究・職務経歴書	全入試種別受験者 ^{※1}	大学での学習・研究活動経歴（卒業論文等の説明）、または現在までの職務経歴を記入してください。この際、修得した専門知識、獲得したスキルが何であるか、その内容も含めて記述してください。 書式：A4 サイズ、10 ポイント以上、4 頁以上 5 頁以内（本要項末尾に研究・職務経歴書（例）を掲載しています） 所属上司等の推薦書などがある場合は添付してください。（様式自由）
4	最終学歴の成績証明書	全入試種別受験者 ^{※1}	大学、大学院、短期大学、専門学校及び高等専門学校の最終学歴の成績証明書。ただし、修士又は博士の学位及び学士の学位を取得している場合は、学士の学位を取得した大学の成績証明書も必要です。（発行日が出願日から起算して1年以内のもの。上記の教育機関において、中退等により卒業又は修了していないが単位を修得している場合は、その成績証明書を提出してください。）
5	卒業（見込）証明書 大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書 短期大学長又は高等専門学校長の学位申請（予定）証明書	全入試種別受験者 ^{※1}	左記の3種類のうち、該当する最終学歴の証明書を提出してください。ただし、修士又は博士の学位及び学士の学位を取得している場合は、学士の学位を取得した大学の卒業証明書も必要です。（発行日が出願日から起算して1年以内のもの。）

6	「振込証明書（A票）」 または「収納明細書」	全入試種別受験者	入学考査料は「7 入学考査料の納付について」 の記載に従って納付し、入学志願票の所定欄に 貼って提出してください。 ※3
7	受験票送付用封筒	全入試種別受験者	長 3 封筒に通常郵便料金に速達料金を加えた 料金の切手を貼り、住所・名前を記入してく ださい。
8	住民票	全入試種別受験者 外国籍の方のみ	住所が定まっていない場合はパスポートの写 しを提出してください。
9	試験出願にかかる 協議申出書	全入試種別受験者 希望者のみ	提出日が他の書類と異なります。 「8 出願上の注意事項」(1)を確認してくだ さい。
10	外国為替及び外国貿易法 第 25 条第 1 項及び第 2 項の遵守のための 特定類型該当性に関する 誓約書※4	全入試種別受験者	本学所定の用紙※2

※ 1 「3 出願資格の事前審査」対象者を除く全員（事前審査で提出済みの場合、再提出の必要はありません。）

※ 2 本学ホームページで電子ファイルを公開していますので、そちらをご活用ください。

https://aiit.ac.jp/admission/guidelines/application_document.html

※ 3 Web出願の場合は、入学志願票に貼らずに郵送してください。

※ 4 東京都立産業技術大学院大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、外国人等の受入れに際し厳格な審査を実施しています。規制されている事項に該当する場合は、希望する教育等受けられない場合がありますので、ご注意ください。

なお、出願書類と併せて、全ての出願者の方に「外国為替及び外国貿易法第 25 条第 1 項及び第 2 項の遵守のための特定類型該当性に関する誓約書」をご提出いただきます。

※安全保障輸出管理制度とは、日本を含む国際的な平和及び安全の維持を目的として、軍事目的に利用可能な貨物（装置・試料等）及び技術を、核兵器等の大量破壊兵器の開発を行っている国やテロリスト集団の手に渡さないようにするための管理制度で、日本においては、外国為替及び外国貿易法（外為法）に従って実施されています。

（経済産業省 Web サイト「安全保障貿易管理」<https://www.meti.go.jp/policy/anpo/index.html>）

2 各入試種別の出願書類

「1 全入試種別共通出願書類」に加えて、入試種別に応じて下記の提出が必要です。

入試種別	①小論文 答案用紙・ 同意書	②自己 推薦書	③高等専門学 校長の推薦書	④キャリア 再開発計画書	⑤経歴・スキル に関するエッセイ
一般入試	○				
自己推薦入試		○			○
社会人対象特別入試		○			○
高専専攻科対象推薦入試			○		
企業推薦入試					○
AIIT 単位バンク登録生 (科目等履修生) 向け入試					○
キャリア再開支援入試				○	○

①～⑤について、この提出が無い場合には試験を受けることができませんので、必ず提出してください。

1 小論文答案用紙・同意書

小論文答案用紙について、出願締め切り後に出願者に対し問題を通知します。指定した答案用紙に解答を記入し、指定期日までに大学に返送します。この評価について、解答の内容そのものよりは、その解答を得るまでに獲得した知識や考え方を面接時に聞くことで総合的に評価します。この答案用紙の返送が無い場合には試験を受けることができません。

2 自己推薦書

ご自身が有する際立った能力または実績（資格を含む）の内容を記述し、本学での学び、または、産業技術の発展にそれがどのように貢献するかを記述してください。

書式：A4 用紙、フォントサイズ 10 ポイント以上、4 頁以上 5 頁以内、表題は「自己推薦書」と明記してください。

3 高等専門学校長の推薦書

推薦理由が具体的に分かるよう、本学所定の用紙に所属高等専門学校長が作成し、厳封してください。

4 キャリア再開発計画書

キャリア再開する動機、今後のキャリア展望、本学での学修がそれらにどのように影響するのか等、これらについての計画を記述してください。

書式：A4 用紙、フォントサイズ 10 ポイント以上、4 頁以上 5 頁以内、表題は「キャリア再開発計画書」と明記してください。

5 経歴・スキルに関するエッセイ

所定の用紙に、HP に掲載している 4 つの質問から 2 つ選んで回答してください。各回答は最大 400 文字とします。各回答の最後に、回答文字数（これは文字数には含めません）を書いてください。全ての回答用紙には、氏名、かつ回答した質問番号を明記してください。

7 入学考査料の納付

入学考査料は、

- ・ E-支払いサービスを使用し、指定されたコンビニエンスストア、クレジットカード等

(別紙「東京都立産業技術大学院大学(国内からの出願) 検定料払込方法」・「東京都立産業技術大学院大学(国外からの出願) 検定料払込方法」・「Advanced Institute of Industrial Technology」を参照してください。)

- ・ 金融機関の窓口（指定の振込依頼書を使用）

のいずれかの方法で納付してください。

(振込手数料がかかりますのでご注意ください。その際の振込手数料は出願者の負担となります。)

- (1) 金融機関での振込の場合は「振込証明書 (A 票)」、E-支払いサービスを使用して納付した場合は「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納明細書」を、紛失しないように注意してください。出願の際に提出が必要です。なお、金融機関の領収日付印がないものは無効になります。
- (2) 郵便普通為替証書及び現金を出願書類に同封し、納付することはできません。
- (3) 下記災害によって被害を受けた場合、入学考査料を全額免除する制度がありますので、**考査料の振込前**に教育企画・入試係へご相談ください。

詳細は HP (<https://aiit.ac.jp/admission/scholarship.html>) に掲載しています。

- (4) 出願受理後の入学考査料は理由を問わず返還しませんので、出願について十分に検討した上で納付してください。

※入学考査料を納付したが出願しなかった場合又は入学考査料を二重に納付した場合等は、入学考査料の返還申請ができます。申請する場合は、教育企画・入試係までメールで連絡してください。申請に必要な手続きをご案内します。(mail : info@aiit.ac.jp)

※申請には入学考査料納付の際の「振込証明書 (A 票)」又は「入学検定料・選考料取扱書」の「収納明細書」が必要です。紛失しないように注意してください。

※E-支払いサービスを使用して納付した場合は、決済から 1 か月~3 か月の間のみ返金が可能です。お早めにご連絡ください。また返金の際に手数料が発生しますので、ご注意ください。

※返還は納付した年度内のみ対応可能です。お早めに連絡してください。

※振込依頼書を使用し金融機関の窓口で支払う際の注意点

- (1) 本学が発行する以外での振込用紙では支払ができません。振込依頼書をご希望の場合は、大学窓口にお越しいただくか、出願締切の3営業日前までにメール（mail : info@aiit.ac.jp）にて振込依頼書送付先住所を記載したうえで請求してください。※「5 窓口受付可能時間」を確認してください。
- (2) 振込依頼書の氏名等の欄をすべて記入し、切り離さず金融機関の窓口現金を添えて提出してください。
- (2) みずほ銀行の本店・支店で振込む場合、振込手数料は不要です。みずほ銀行以外では振込手数料必要となります。その際の振込手数料は出願者の負担となります。
- (3) ATM（現金自動預け払い機）、郵便局（ゆうちょ銀行）、外国銀行及びネットバンクでは使用できません。

8 出願上の注意事項

- (1) 身体の障がい等により受験上及び修学上特別な配慮を希望する方は、必ず出願資格の事前審査書類の提出期限までに事前協議に必要な「試験出願にかかる協議申出書」を教育企画・入試係に提出してください。
- (2) 受理した書類及び納入された入学考査料は返還することができません。
- (3) 出願手続き又は受験中に不正行為のあった者は、受験又は入学の許可を取り消します。
- (4) 出願書類は不備がないよう確認し、出願期間内に提出してください。やむを得ない事情があり書類が揃わない場合は、お早めに教育企画・入試係へ相談してください。
※連絡が取れる時間は「5 窓口受付可能時間」を確認してください。

9 入学者選考方法等

全ての入試種別において、本学全体および志望コースのアドミッションポリシーを十分に理解していることが求められます。この理解が不十分と判断された者は不合格となる場合があります。

(1) 選考方法

1. 一般入試の受験を希望する者

出願書類及び小論文、面接・口頭試問による総合評価

試験内容：①小論文＋②面接・口頭試問

試験時間：①事前提出＋②受験票に記載された時間

※ 面接・口頭試問では、小論文の内容、志望動機、受験生の専門分野などに関する質疑を行います。

2. 自己推薦入試、社会人対象特別入試、キャリア再開支援入試の受験を希望する者

出願書類及びプレゼンテーション試験による総合評価。

試験内容：プレゼンテーション試験(質疑応答含む)

試験時間：受験票に記載された時間

※ 別紙 各コース 各入試種別「プレゼンテーション試験要領」を参照。

3. 高専専攻科対象推薦入試、企業推薦入試、AIIT 単位バンク登録生(科目等履修生)向け入試の受験を希望する者

出願書類及び面接・口頭試問による総合評価

試験内容：面接・口頭試問

試験時間：受験票に記載された時間

※ 面接・口頭試問では、志望動機、受験生の専門分野などに関する質疑を行います。

(2) 第二志望制度

本学では、一般入試、自己推薦入試、社会人対象特別入試において「第二志望制度」を設けており、どのコースの組合せもできます。

- ・入試志願票・調査票・協議申出書に、志望記入欄がありますので、こちらの制度を利用する方は第一志望と第二志望を記入してください。第二志望での入学を希望しない方は記入しないでください。
- ・上記の書類で記入した志望が異なる場合は、志願票の志望を採用します。
- ・第一志望の合格基準に満たなかった場合、第二志望の合格判定を行います。
- ・合格判定の際は、第一志望での受験者が優先され、定員に空きがある場合に第二志望の受験者より合格者を選出します。

(3) 受験場所

オンライン試験（受験の環境は別途指定します）

※大学構内で受験することはできません。

(4) 受験にあたっての注意事項

オンライン試験の受験方法は別途指示します。受験の際は、必ず受験票を提示してください。不正があった場合は、厳正に対処します。

※遅刻について

試験開始後3分以上遅刻した場合は受験することができません。

なお、試験当日に災害等が発生した場合は、試験開始時刻を繰り下げることがあります。

10 合格者発表

試験日後、指定日にホームページ上で合格者の発表を行います。同日・同時刻に、本学事務室前の掲示でも確認できます。

※合格者発表ページの URL は受験者に別途送付します。

※可否について電話、郵便、電子メール等での問合せにはお答えできません。

合格者へは、東京都立産業技術大学院大学から郵送で入学手続き書類一式を送付します。

なお、入学手続き書類が合格発表日から 6 日以上経っても届かない場合は、教育企画・入試係まで連絡してください。

※連絡が取れる時間は「5 窓口受付可能時間」を確認してください。

11 コースのアドミッションポリシー

コース名	アドミッションポリシー
事業設計工学コース	<ol style="list-style-type: none">1 進歩を続ける産業技術や動的に変化する環境に対して、体系的、論理的な理解力を身につける努力を惜しまない人2 最新の産業技術や先端的なビジネスモデルに関する体系的知識を身につける意欲のある人3 身につけた理解力と知識を総合的に活用して、事業イノベーションを起こすことができる能力を修得することに挑む人
情報アーキテクチャコース	<ol style="list-style-type: none">1 大学等で学んだ知識とこれまでの経験を論理的・体系的に整理する能力を身に付けようとする意欲があり、これらの知識と経験を基礎として、さらに発展的に学ぶ努力を惜しまない人2 当コースの教育システムを理解し、効率的に学ぶ計画性があり、チームやプロジェクトでの学修を通じて協調性とリーダーシップを発揮できる資質のある人3 最新の情報技術の動向を把握して、イノベーションや新しいビジネスによって社会貢献や社会改革をしたいという志を持つ人
創造技術コース	<ol style="list-style-type: none">1 豊かな感性と体系的、論理的、計画的に思考する力、さらに優れたコミュニケーション力を身に付けようとする意欲があり、あわせて目的達成のために努力を惜しまない人2 最新のデザインエンジニアリングの動向を把握することで、地域やグローバル社会の課題を理解し、その解決に取り組む意欲のある人3 ものづくりへの深い関心と旺盛な知的好奇心を持ち、環境に配慮し新たな創造に果敢に挑戦できる人

アドミッションポリシー、カリキュラムポリシー、ディプロマポリシーの 3 ポリシーは本学の HP (<https://aiit.ac.jp>) [入学案内]⇒[3つのポリシー]に掲載しています。

12 入学手続

別紙「日程一覧」をご覧ください。

入学手続期間内に入学料の納付および入学手続書類を提出しない場合は、入学辞退者として取り扱います。

入学手続書類は、入学手続期間内に到着するよう郵送してください。

なお、入学手続についての詳細は、合格通知書に同封する「入学手続案内」で確認してください。入学手続書類の受理の連絡は、入学手続期間終了後にメールにて行います。

13 入学料

(1) 入学料

東京都の住民 141,000 円

その他の者 282,000 円

入学手続完了後は、入学料は返還しません。

(2) 「東京都の住民」の認定

「東京都の住民」とは、本人又は配偶者若しくは一親等の親族が、入学日の1年前から引き続き東京都内に住所を有する者をいいます。その認定は、本人が都内に在住の場合は本人の住民票、その他の場合は都内に在住する親族等の住民票及び本人との親族関係を明らかにする戸籍抄本等の書類提出により行います。

(3) 「東京都の住民」としての認定手続について

該当する方は、本学が指定する書類（住民票記載事項証明書等）を提出してください。詳細は、合格通知書に同封する「入学手続案内」で確認してください。また、入学料については、減額・免除の制度があります。

14 授業料

年額 520,800 円

授業料の改定があった場合には、改定後の授業料が適用されます。授業料は、前期と後期の指定された期日までに、それぞれ年額の1/2を納付していただくこととなります。また、授業料については、減額・免除・分納の制度があります。

15 個人情報に関する取扱い

東京都立産業技術大学院大学の入学選考におけるプライバシーポリシー

- (1) 本学への受験の際にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、入学者選考（出願処理、選考実施及び合格発表）及び入学手続きを行うために使用します。また、入学者選考に用いた試験成績は、今後の入学者選考方法の検討資料の作成等に使用することがあります。なお、入学者に関する情報は①教務関係、②学生支援関係、③授業料徴収に関する業務を行うために使用します。
- (2) 上記業務において、本学より業務の委託を受けた業者が、個人情報について適正な管理のための必要な措置を講じたうえで、その全部又は一部を使用することがあります。

(3) 収集しました個人情報については、東京都立産業技術大学院大学が厳重に管理し、漏洩、不正流用、改ざん等の防止に適切な対策を講じます。

— 16 Q & A —

—入試について—

Q 海外の大学を卒業した場合、受験資格はありますか。

A 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した方は出願することができます。ただし、本学が行う出願資格の事前審査を受ける必要があります。詳しくは本要項「2 出願資格」と「3 出願資格の事前審査」を確認してください。

Q 入学料に関する都民認定について教えてください。

A 「東京都の住民」とは、本人又は配偶者若しくは一親等の親族が、入学の日の 1 年前から引き続き東京都内に住所を有する者をいいます。都民認定に必要な書類等につきましては、本要項「13 入学料」を確認してください。

Q 専門実践教育訓練給付金の申請の仕方を教えてください。

A 原則、本人の住所を管轄するハローワークで申請を行ってください。申請の手続き、提出書類等については、同封の「専門実践教育訓練の給付金のご案内」をご覧ください。

Q 長期履修制度を利用する場合、専門実践教育訓練給付金の申請はできますか。

A できません。専門実践教育訓練給付金の申請ができるのは、2 年間で修了する場合に限りです。

—その他—

Q 文系の学部出身ですが、講義についていくのは難しいですか。

A 本学には、職業、年齢、国籍等の異なる多様な学生が在籍しています。個別の事例につきましては、説明会でご相談下さい。

研究・職務経歴書（例）

備考：本例に示す項目が全て入っていれば書式は自由とします。ただし、A4 サイズ、フォント 10 ポイント以上、4 頁以上 5 頁以内としてください。

令和〇〇年〇〇月〇〇日現在

氏名：〇〇 〇〇

■ 研究・職務経歴

〇年〇月 〇〇〇〇〇〇〇〇株式会社入社

〇〇〇〇部に配属

〇年〇月 〇〇〇〇部に所属

現在に至る

■ 研究・業務内容

会社（組織）名	期間	業務内容と役割	修得した専門知識 獲得したスキル

■ 取得資格等

○年○月 ○○○○スペシャリスト

○年○月 ○○○○技術者

■ 得意分野／スキル

- ○○○の設計
- ○○○業務知識
- ○○○○○